

令和元年度 家庭学習の手引き 高学年用

時間の目安

【15分×学年】(読書をふくむ)

5年生：75分

6年生：90分

八川小学校

家庭学習は、学んだことをもう一度ふり返り、確かな学力を身につけるものです。毎日こつこつと続けていくことが、あなたの生きる力を高めていくのです。

1 家庭学習をする時には、テレビを消しましょう。

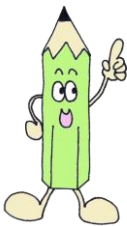
①はじめに、先生が出した宿題をやろう。

②宿題が終わったら、自主学習や読書をして、目標時間の達成をめざそう。

③学習が終わったら、明日の学校の準備をしよう。



2 こんな学習もあるよ【自主学習】(自学)



こつこつ学習→今まで習った学習に取り組み、力を伸ばそう！

わくわく学習→自分の興味関心を広げよう！発展問題に取り組みよう！

【こつこつ学習】

- 音読
- 漢字ドリル
- 書き取り会練習
- ローマ字練習
- 意味調べ
- 視写
- 計算ドリル
- 作図練習
- 都道府県名暗記
- 都道府県庁所在地暗記
- テストやプリントなおし

【わくわく学習】

- 自分で問題を作って解く。
- 人や動物の体づくり調べ
- こん虫や植物調べ
- 天気、気温調べ
- 星座調べ
- 歴史人物調べ
- 日本の特産物、有名な川、山調べ
- 地図記号調べ
- 世界の国名、首都、国旗調べ
- 読書

授業のふりかえりを自学に取り入れてみよう！

例えば…算数の時間に「直方体の体積を求めるときに○○さんは、全体から引くやり方をしていました。とても分かりやすかったので、今度は友だちのやり方で解いてみたいです。」とふりかえりをしたら…



今日の自学では友だちの考えで解いてみよう！

こんな自学もあるよ

- 割合 = $\frac{\text{比べられる量}}{\text{もとにする量}}$
- 比べられる量 = $\text{もとにする量} \times \text{割合}$

もとにする量のもめ方
 (問題) ある小学校の今年度の児童数は408人でこれは10年前の児童数の25%にあたります。この小学校の10年前の児童数は何人でしたか

考え方 10年前の児童数を□人として、比べられる量を求める式にあてはめよう!

もとにする量は10年前の児童数でこれを□人として、比べられる量を求める式にあてはめると、

比 割合 比べられる量

□ × 0.25 = 408

□ = 408 ÷ 0.25 = 480

答 480人

分かれやすい

もとにする量 = $\frac{\text{比べられる量}}{\text{割合}}$

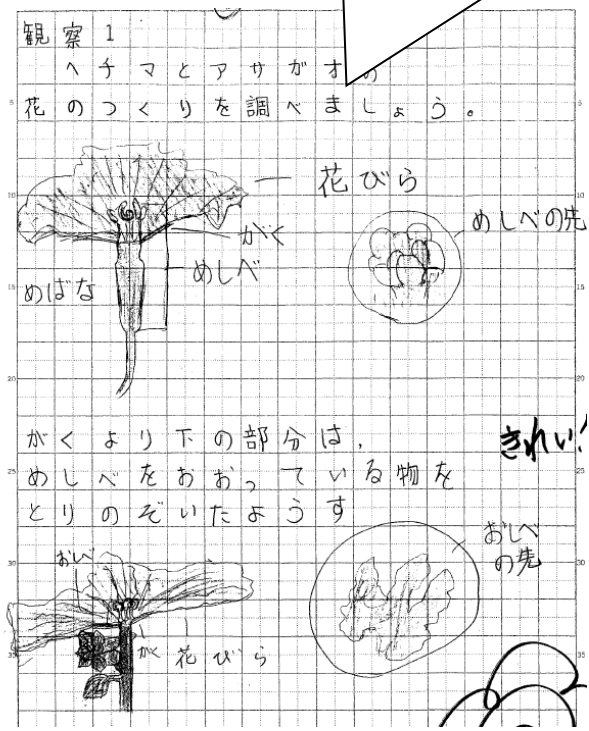
good

☆算数の復習☆
 公式を復習したり、問題の解き方を数直線を使って書いたりしています。
 自分なりにまとめると覚えやすいですね。



☆都道府県名を覚える☆
 都道府県名を覚えるのはもちろん、それぞれの都道府県を自分で書くと、形も覚えられますね。

☆理科の復習☆
 植物のめばなどおばなの特徴をしっかりとらえてかいています。めしべやおしべの先を拡大してかくことによってより分かりやすくなっていますね。



競泳など有望競技

Worldwide Olympic Pa

BRIDGESTONE DOW AMSUN

獲得したメダルを手に笑顔の競泳の秋野公介—リオアジヤネイロ(共闘)

秋田選考会

感想

今年の8月に、

水泳で活躍した

銀、銅、金

秋田選考会

金、銀、銅

秋田選考会

感想

今年の8月に、

水泳で活躍した

銀、銅、金

秋田選考会

金、銀、銅

秋田選考会

感想

☆新聞☆
 長い文章を読んで、大切な言葉を落とさず、まとめていますね。